

活水論文集 看護学部編 第5集の発刊に寄せて

活水女子大学看護学部長 永田耕司

2016年度、活水論文集 看護学部編 第4集に引き続きまして、2017年度も第5集が発刊できる運びとなりました。

今回は1) 高齢初産婦の出産後1か月間における唾液アミラーゼ及びエジンバラ産後うつ病自己評価特性の経時的变化、2) コミュニケーション能力による看護大学生の受け持ち患児に対する気分の変化、3) 看護職者及び看護教育に求められる高齢者看護コンピテンシーの探求: ローカルステイクホルダー参加型アクションリサーチの3編です。

看護学部編は、論文題名提出から、編集委員長選出、投稿締め切り、2名の査読者選出、査読者任命、査読1回目、及び1回目修正、査読2回目、及び2回目修正、最終審査、及び最終修正をほぼ半年にわたって審査等を行って、最終原稿の提出の運びとなります。このように厳密な審査を通しての原稿提出となります。投稿された先生方はこの厳しい審査を乗り越えての投稿となっており、非常に質の高い論文となっています。

ぜひ皆様に拝読いただき、ご意見を頂戴いたしたいと思います。

「継続は力なり」です。今後とも引き続き継続した発刊ができますように、皆様のご協力・ご指導のほどお願いいたします。

また今回、発刊に向けてご尽力いただいた、図書学術委員の皆様、査読者の皆様、編集委員長に感謝いたします。

最後に、活水女子大学・看護学部編が更なる発展を期待して、発刊に寄せてのごあいさつとかがえさせていただきます。

2018年2月1日